

## 社 報



## 変化に対応する

## 生コン・スト

生コンのストがいまだに継続されている模様です。部分的な合意があったのか、私達に情報は入りません。大阪の生コンは地域的な比較でも、日本で一番高いと言われていています。そのお陰で、RC建造物の価格も上がり、型枠工事量も減少しているのです。型枠価格は4割も暴落し皆が困っています。そんな中で、生コンだけが値上げ、理解できません。



まだまだ熱中症に注意です

文明の進歩とともに、社会が変化するスピードも速くなっています。インターネットの普及はもちろん、ツイッターなど情報の伝達スピードは目をみはるものがあります。

こうした事は劇的な変化ですから、社会現象として捕らえられ、マスコミでも現象が報じられたりします。

社会的な変革ですから、それに対応出来なければ、時代についていけなくなってしまいます。

ビジネスの世界は厳しいですから、時代について行けない企業は容赦なく切り捨てられてしまいます。

インターネットも登場した頃とは一変し、今ではネット・メールを使わない企業はありません。

なぜ、ネット・メールがここまで普及したかと言えば、使わなければ企業として生きていけないことが明白になったからです。

しかし、世の中の変化と言えば、劇的な変化ばかりではありません。もっと身近に起こる変化もいっぱいあるわけで、そうした変化にも対応していかなければなりません。

変化に対応する、この言葉に疑問をはさむ余地はありません。社会は文明の進歩と共に変化し、人はその社会の中で生きていかねばならないのです。

では具体的に、変化に対応する、とはどういうことなのでしょう。どんな変化があるのか分らないのに、どう対応すれば良いかは、分るはずもないのですが、必ず行わねばならないことがあります。

変化に対応することは、自分自身が変わることを意味しているのです。この現実を受け入れられるかどうか、人間の成長にも大きく影響するわけです。

今までの自分、これからの自分、どう変化していけば良いのか、変化することは、自分が自分でなくなることはないのか。

こうした不安もあるでしょう。

でも変らなければ、社会から取り残されるか、人としての成長が止まるか、いずれにしても良いことはありません。



当社ホームページは <http://www.forbuild.co.jp> ご覧になれます。

## まだ、熱中症シーズン

9月に入れば落ち着くかと思いましたが、今年の暑さは、気温が上がったこともありましたが、暑い期間がこれほど長く続くことにも驚きました。

気象庁観測史上で、最も暑い夏となったようです。

あちらこちらで、熱中症で倒れた、という情報もあり、毎日のように予防が呼びかけられています。

この気温の中で、屋外で肉体労働を行う厳しさは並大抵ではありません。

しかも、賃金も安く、やる気もなくす状況ですが、熱中症で命を落とす、わけにはいきません。

また暑さで、ボートとして、墜落などの事故も増えているようです。

体調に不安がある時には、すぐに休憩、異常を感じればすぐ病院です。

## 2010年 安全成績

■ 現場災害 H22.1.1-H22.9.14	
休業災害	----- 1
不休災害	----- 0
物損災害	----- 0
その他	----- 0
合計	----- 2
■ 交通災害 H22.1.1-H22.9.14	
人身災害	----- 0
物損災害	----- 2
合計	----- 2